



2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月14日

上場会社名 株式会社小田原機器 上場取引所 東
 コード番号 7314 URL http://www.odawarakiki.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 明義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 平野 光利 TEL 0465-23-0121
 四半期報告書提出予定日 2019年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績 (2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	1,623	162.5	147	—	144	—	134	—
2018年12月期第1四半期	618	△60.9	△550	—	△542	—	△379	—

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 159百万円 (—%) 2018年12月期第1四半期 △388百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	43.50	—
2018年12月期第1四半期	△123.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第1四半期	7,715	3,719	48.2	1,204.81
2018年12月期	7,213	3,606	50.0	1,168.07

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 3,719百万円 2018年12月期 3,606百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期 (予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年12月期の連結業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	3,433	234.1	358	—	365	—	205	—	66.49
通期	6,293	88.4	199	—	201	—	149	—	48.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期 1 Q	3,088,200株	2018年12月期	3,088,200株
② 期末自己株式数	2019年12月期 1 Q	945株	2018年12月期	945株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期 1 Q	3,087,255株	2018年12月期 1 Q	3,078,321株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、人手不足を背景とした合理化や省力化に対する投資が進むなど企業の設備投資はゆるやかに増加しているものの、不安定な国際情勢や金融資本市場等による国内景気への影響が懸念され、依然として先行きが不透明な状況であります。

当社グループ製品の主要市場である路線バス業界においては、東京オリンピック・パラリンピックに向けた設備更新需要を背景に、主に首都圏のバス事業者の機器更新需要が本格化しております。

このような状況のもとで当社グループは、「次世代型ICカード機器」及び「首都圏向け運賃箱」の研究開発を前期に完了したことから、これらの新製品を市場に投入し、拡販を進めました。また、首都圏を中心とした運賃収受システムの更新案件を取り込み、順次納入を進めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,623,709千円（前年同四半期比162.5%増）、営業利益は147,279千円（前年同四半期は550,572千円の営業損失）、経常利益は144,851千円（前年同四半期は542,489千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は134,302千円（前年同四半期は379,369千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて496,694千円増加し、5,917,791千円となりました。これは主に、売上債権が456,717千円、現金及び預金が100,283千円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて5,258千円増加し、1,797,301千円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて105,916千円減少し、1,551,482千円となりました。これは主に、仕入債務が126,183千円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて494,447千円増加し、2,444,063千円となりました。これは主に、長期借入金が494,630千円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて113,422千円増加し、3,719,546千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益134,302千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での2019年12月期の業績見通しにつきましては、2019年2月13日に決算短信で公表した内容から変更ありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,299,006	1,399,290
受取手形及び売掛金	1,519,894	1,961,356
電子記録債権	49,401	64,656
有価証券	—	50,055
商品及び製品	31,902	29,195
仕掛品	1,550,184	1,518,608
原材料	758,791	698,640
その他	224,831	212,738
貸倒引当金	△12,916	△16,751
流動資産合計	5,421,097	5,917,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	201,283	197,447
機械装置及び運搬具（純額）	21,779	20,220
土地	218,236	218,236
その他（純額）	70,234	68,082
有形固定資産合計	511,535	503,987
無形固定資産		
のれん	110,460	103,437
その他	42,096	44,583
無形固定資産合計	152,557	148,020
投資その他の資産		
投資有価証券	951,568	938,430
繰延税金資産	112,977	140,053
その他	87,589	90,995
貸倒引当金	△24,186	△24,186
投資その他の資産合計	1,127,949	1,145,293
固定資産合計	1,792,042	1,797,301
資産合計	7,213,139	7,715,093

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,005,149	727,873
電子記録債務	—	151,092
短期借入金	120,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	21,480	21,480
未払法人税等	5,620	22,390
賞与引当金	38,389	90,712
製品保証引当金	95,492	110,132
受注損失引当金	194,029	142,459
その他	177,236	165,341
流動負債合計	1,657,398	1,551,482
固定負債		
長期借入金	1,605,250	2,099,880
役員退職慰労引当金	10,093	1,785
退職給付に係る負債	271,995	284,436
資産除去債務	13,058	13,077
その他	49,218	44,884
固定負債合計	1,949,616	2,444,063
負債合計	3,607,015	3,995,546
純資産の部		
株主資本		
資本金	322,422	322,422
資本剰余金	302,422	302,422
利益剰余金	2,936,755	3,024,749
自己株式	△479	△479
株主資本合計	3,561,121	3,649,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,003	70,431
その他の包括利益累計額合計	45,003	70,431
純資産合計	3,606,124	3,719,546
負債純資産合計	7,213,139	7,715,093

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高	618,626	1,623,709
売上原価	658,319	1,197,986
売上総利益又は売上総損失(△)	△39,693	425,723
販売費及び一般管理費	510,879	278,443
営業利益又は営業損失(△)	△550,572	147,279
営業外収益		
受取利息	844	194
受取配当金	176	189
受取保険料	7,063	—
その他	421	714
営業外収益合計	8,505	1,098
営業外費用		
支払利息	422	3,277
その他	—	249
営業外費用合計	422	3,527
経常利益又は経常損失(△)	△542,489	144,851
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△542,489	144,851
法人税、住民税及び事業税	530	48,682
法人税等調整額	△163,650	△38,134
法人税等合計	△163,119	10,548
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△379,369	134,302
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△379,369	134,302

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年1月1日 至 2018年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年3月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△379,369	134,302
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,955	25,427
その他の包括利益合計	△8,955	25,427
四半期包括利益	△388,324	159,730
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△388,324	159,730
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2018年1月1日 至 2018年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	562,783	55,842	618,626	—	618,626
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	11,283	11,283	△11,283	—
計	562,783	67,125	629,909	△11,283	618,626
セグメント利益又は 損失(△)	△594,375	2,159	△592,216	41,644	△550,572

(注) 1. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額41,644千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,545,190	78,519	1,623,709	—	1,623,709
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	15,597	15,597	△15,597	—
計	1,545,190	94,116	1,639,307	△15,597	1,623,709
セグメント利益	114,620	18,354	132,975	14,304	147,279

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額14,304千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。